



北里大学同窓会栃木県支部

ニュース No.21

「定期総会・公開講演会・懇親会」
「Relay for Life Japan 2016 Tochigi」
「福島競馬観戦ツアー」

2016年7月27日発行



北里大学同窓会栃木

栃木県支部ホームページQRコードです。
スマートフォンでのアクセスに利用下さい。

第4回定期総会・講演会・懇親会報告

支部長 滝 龍雄

第4回北里大学同窓会栃木県支部の定期総会、支部講演会を平成28年6月25日午後、栃木県総合文化センター第一会議室で開催した。

定期総会では先ず議長に田村明美さんを選出し、議題に入った。

【支部長活動報告】 前期の活動状況は、以下の通り。講演会を2回、一昨年は兼丸卓美氏（元日本中央競馬会競走馬総合研究所所長）の「馬の進化と日本在来馬のルーツ」、昨年は公開講演会として北里大学東洋医学研究所所長・漢方鍼灸治療センター長花輪壽彦先生による「高齢者の健康と漢方」を開催した。公開講演会は大学の宣伝も兼ね、内容も有益であった。

新しい行事として獣医学部同窓会（紅緑会）栃木県支部との共催による「福島競馬観戦ツアー」を実施した。兼丸卓美紅緑会栃木県支部長のご尽力で、快適な環境で馬の走る美しい姿を堪能しながら、勝ち馬を予想するなど、参加者も大いに楽しめた。又、初回より参加しているRelay for Life JAPANは、昨年、会場が壬生町に変更になり開催された。内容の変化もあり、今後の参加を検討する予定である。新年会や懇親会は若い会員の参加を歓迎するため、参加費を二段階とし効果があった。

活動報告（2014年7月1日～2016年6月25日）

- 2014年7月13日 第3回定期総会：新運営委員選出
- 2014年8月2日 第1回運営委員会
- 2014年9月13～14日 Relay for Life JAPAN
とちぎ2014 in Utsunomiya（宇都宮市）参加
- 2014年9月27日 第2回運営委員会
- 2014年10月25日 福島競馬観戦ツアー開催
- 2014年11月8日 北里大学同窓会支部長会（東京都）
- 2014年11月15日 第3回運営委員会

- 2015年1月31日 「平成27年新年会」開催
- 2015年3月7日 第4回運営委員会
- 2015年5月16日 第5回運営委員会
- 2015年6月30日 栃木県支部公開講演会
（「花輪壽彦先生」宇都宮市）
- 2015年7月20日 第6回運営委員会
- 2015年9月19・20日 Relay for Life JAPAN
とちぎ2015 in Mibu（壬生町）参加
- 2015年10月3日 第7回運営委員会
- 2015年10月31日 北里大学同窓会支部長会
- 2015年11月7日 福島競馬観戦ツアー開催
- 2016年2月28日 第8回運営委員会
- 2016年5月7日 第9回運営委員会
- 2016年2月14日 「平成28年新年会」開催



（総会後に、そろって）

会計報告（2014年7月1日～2016年6月30日）

【会計及び会計監査報告】 会計報告は下表の通り。
昨期の繰越金814,055円をもとに同窓会本部の総会、講演会援助、通信費援助を得て約190万円の収入をもとに各企画を実行した。懇親会や新年会収入はそのまま支出となり、減額分や企画分を補助した。公開講演会では

パンフレットを作製したが、その費用は広告協賛費で賄った。純粋な支出はリレー・フォー・ライフ (RFL) の参加費やテント借料、広告費などである。RFL では支部の旗を掲げてリレー・ウォークしていると、参加している他の医療機関や会社関係の北里卒業生が声を掛けてくれ、県支部に入会してくれることもあり、宣伝に有効である。支出で最も金額の張るのは支部会ニュースの印刷・発送にかかわるものである。これは支部会活動の基本となるもので、削ることはできない。

その他の節約に励み、次期繰越金として前期よりも20万円近く多い1,008,371円を繰り越すことができ、栃木県支部会費の無料化を継続できる。

《収入の部》 単位：円

項目	金額	備考
前年度繰越金	814,055	
北里大学同窓会補助	775,980	講演会2回
北里大学同窓会補助	328,200	通信費
懇親会参加費	247,000	H26年25名 H27年30名
新年会参加費	291,000	H27 148,000 H28 143,000
広告協賛費	45,000	講演会
預金利子	282	
合計	2,503,517	

《支出の部》 単位：円

項目	金額	備考
講演会会場費	51,410	
講演会事務費	122,463	パンフ、花等
懇親会費	289,000	
懇親会補助金	33,800	
講師謝礼、土産他	156,984	2回
RFL参加費、広告等	75,080	2回
RFL諸経費	1,066	
支部会ニュース・事務用品、印刷、ハガキ等	426,623	合計4回発行
新年会費	321,720	
新年会飲食代・補助金	17,000	
次年度繰越金	1,008,371	
合計	2,503,517	

平成28年6月30日 上記の通り報告いたします。

会計 塚原 訓子

平成28年6月30日 上記監査の結果適正であることを認めます。

会計監査 和貝 和子

新運営委員：2016年6月25日から

【支部長提案】新運営委員に関して、自薦はなく、他薦が数名あった。医学部同窓会栃木県支部の役員の交替も考慮し、次期の運営委員に以下の方々の推薦した。

支部長：滝 龍雄

副支部長：岸 善明 福田容子

運営委員：

阿部 祥次 (新) 天谷 仁一 石川 信一
磯 恵美子 齋藤けさよ 芝田 周平
鈴木 一夫 関口 明子 (新) 千野根純子
戸田 麻子 中野 友裕 中野 睦月
長谷川恵美子 福田 哲夫 村上 明美
山内 久恵 山口 正利 吉澤 浩子

事務局：塚原 訓子 田村久美子 篠崎 和実

廣瀬 英俊 松本 典子 川又 圭太

会計監査：和貝 和子 富永 英夫

次期活動計画案と予算案 (～2018年6月)

【支部長提案】 栃木県支部の活動活性化、新規会員の勧誘、既卒者の入会を図るため、今後2年間の栃木県支部の活動と予算案を以下のように提案する。

2016年8月 支部会ニュース No.21 発行

2016年9月24・25日 Relay for Life JAPAN
とちぎ2016i

2016年10月29日 北里大学同窓会支部長会

2016年11月12日 福島競馬観戦ツアー開催

2016年8月 支部会ニュース No.22 発行

2017年2月 支部新年会

2017年5月 支部会ニュース No.23 発行

2017年7月2日 支部公開講演会

「北里大学名誉教授 馬淵 清資先生」

2017年10月 北里大学同窓会支部長会

2017年11月 福島競馬観戦ツアー開催

2017年11月 支部会ニュース No.24 発行

2018年2月 新年会

2018年5月 支部会ニュース No.25 発行

2018年7月 定期総会・支部講演会・懇親会

他に、随時必要な企画を計画する。

次期予算 (2016年7月～2018年6月)

《収入の部》 単位：円

項目	金額	備考
前年度繰越金	1,008,371	
同窓会講演会補助	500,000	講演会補助
同窓会通信費補助	350,000	通信費
同窓会総会援助金	200,000	総会・懇親会援助金
懇親会参加費	250,000	参加者25名x2回
新年会参加費	250,000	参加者25名x2回
預金利子	200	
合計	2,558,571	

《支出の部》

単位：円

関口 明子、阿部 祥次

項目	金額	備考
講演会開催費	500,000	
総会開催費	200,000	
支部会ニュース印刷・発送・事務用品	450,000	年3回、計6回
講演会ポスター代	30,000	
懇親会費	100,000	2回
新年会費・景品代	20,000	2回
事務費	200,000	
予備費	1,058,571	
合計	2,558,571	

以上、提案通り承認された。前期から活用した返信はがきの郵便料金後納制度は、はがきの返送率が残念ながら4割程度なので、収支に改善に役立っているのは、複雑ですが、今後も支出の節約と収入の増加を目指して努力していく。

尚、会計報告は総会当日配布したものに新年会、懇親会の収支が分かるよう加えたものに変更した。ご了承をお願いします。

新運営委員の抱負

支部長 滝 龍雄

今後2年間の北里大学同窓会栃木県支部の舵取りを担当することになりました滝です。支部活動の再開以来6年を経由して、それなりの基礎はできてきました。これからは幹を太く、枝を広げ、豊かな葉を茂らせたいと思っています。その為には、1,000人以上の栃木県内の卒業生が一人でも多く支部会活動に参加してもらえよう機会をとらえて宣伝・勧誘していきたいと思っています。

自治医大に17年半、北里大学に24年半勤務し2年前に定年になり、平日も栃木に生活するようになり、少しは栃木の事も分かって来たと思いますが、まだまだ十分には理解していませんので、皆さんのご協力を得て、お役に立てればと思っています。宜しくお願いします。

副支部長 岸 善明

此の度の総会で栃木支部副支部長を拝命しました。滝支部長の下、栃木支部の活動が、楽しく、活発でそして有意義に進むべく働かせて戴きます。

当方、県職員として43年間働き、今年から本格的に絵と登山の世界に入るつもりでした。そんな時、知人から声を掛けて頂きました。小さな仕事ですが獣医師として細く長く働く予定です。

仕事は「おいしい卵を作るプロジェクト」ですので、卵と鶏の勉強を継続しております。

私たちは獣医学部卒です。

本会の活動や講演に参加したところ非常に楽しかったので、今年から運営のお手伝いをさせていただくことになりました。

県内では多くの同窓生が活躍されているようで、特に若い人たちへの声掛けや本会の魅力発信など、活性化のために尽力できればと思っています。よろしくお願いします。

「仏教と医療」を拝聴して

栃木県立がんセンター

放射線技術科 高橋 良

同窓会より「仏教と医療」の講演があるということを知りはっとさせられました。恥ずかしながら、私は今まで宗教と医療の関わりについて考えたことがありませんでした。宗教は心のあり方を考えるすべとなり、医療は人のいのちを救う手段になります。宗教と医療がともにあることでいのちが助けられ、今を生きていくことができるのだと思います。この宗教と医療の繋がりを考えるきっかけになればと思い講演会に参加することにしました。過去の支部会ニュースに要旨が載っているので興味のある方は是非ご一読してみたいと思います。「いのち」とは何か、さらには今を生きるとはどういうことなのか、今一度考えさせられる内容でした。

私は医療という現場でいのちを身近に感じているためか、なかなかいのちについて深く考えることがありませんでした。今回の講演を聞いて私たちは自分のいのちという大切な時間を患者のために使っているのだと感じました。さらに患者さんもまたいのちという大切な時間を私たちのために使ってくれているのだと思います。このように互いに支え合いながら人は生きています。そして支え合うことでお互いのいのちを実感し生きていくことができるのだと思います。1人ではこのいのちを実感することもできなくなってしまいます。だからこそ人はお互いに助け合うことで今を生きていくことができるのだと思います。

今こうして文章を書かして頂けているのは講演をしてくださった倉松先生や企画して頂いた同窓会のみなさまの支えがあったからこそだと思います。今後もこの同窓会とのつながりを大切にしていきたいと思っています。

最後に「仏教と医療」について考えるきっかけをくれた倉松先生、この文章を読んでいただけた同窓生の皆様ありがとうございました。

栃木県支部懇親会

滝 龍雄

倉松先生の公開講演会終了後、ホテル・ザ・セントレ宇都宮内の「治兵衛」に会場を移し、倉松先生を囲んで支部懇親会を開催した。懇親会には20名以上が参加し、



(懇親会前に、参加者でポーズ)

和気藹々とした雰囲気、楽しい語らいが続いた。倉松先生が自寺の所で中座したのちも宴は続き、時間切れでお開きとなった。一部は二次会にも繰り出した。

リレー・フォー・ライフ2016 参加者募集

リーダー 岸 善明
サブリーダー 齋藤 けさよ

*がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがん向き合い、がん征圧をめざすチャリティー活動「リレー・フォー・ライフ」。

北里大学同窓会栃木県支部ではリレー・フォー・ライフの活動に賛同し、毎年開催されるリレーイベントに参加しております。今年も同窓生チームとしてタスキをつなぎ24時間夜通し歩きます。皆さんも気軽に参加してみませんか。黙々歩いていただいてもよし、休憩テントで歓談されてもよし、ご家族、ご友人を誘って参加いただいてもよし、ご都合の良い時間で自由に参加して、同窓生との交流の場にさせていただければ幸いです。当日はいつでもウェルカムです。

開催日時：平成28年9月24日(土)12:00
～9月24日(日)12:00

開催場所：壬生総合公園陸上競技場
(とちぎわんぱく公園隣り)

希望される方は、事務局までご連絡ください。

福島競馬観戦ツアー参加者募集

世話人 齋藤 けさよ

紅緑会(北里大学獣医学部同窓会)栃木県支部有志との協賛による、福島競馬観戦ツアーを開催致します。

観覧室(来賓席)の都合上、大人35名までとなります(先着順)。

ご家族やご友人との参加も可能です。

開催日：平成28年11月12日(土)

交通手段：貸し切りバス(集合場所：宇都宮済生会病院前、栃木県畜産酪農研究センター経由)

必要経費：概算5,000円(交通費)+昼食代(実費)

観戦内容：初心者の方でもご安心ください。馬券の買い方等レクチャー致します。

希望される方は、齋藤090-3068-5437までご連絡ください(受付締切9月10日まで)。



新年会のお知らせ

栃木県立がんセンター
磯美恵子、高橋 良

2017年2月10日(日)に開催します。

多くの会員と楽しい時を共有しませんか。

ゲーム等、アトラクションも予定していますよ。

会場、時間、会費等、詳しくは、次号の栃木県支部ニュースでお知らせします!! 待っててネ。

2017年の栃木県支部新年会を、栃木県立がんセンターの私達がお世話します。現在、開催日のみ決まっていますが、今後、会場選びや会合の内容を相談し、参加していただいた方々に十分楽しんで貰え、参加して良かったといってもらえるように、努力します。

支部会員の皆さん、新年会に「いご〜」

2017年 栃木県支部 公開講演会のお知らせ

栃木県支部 支部長 滝 龍雄

2017年の公開講演会は、馬淵清資・北里大学名誉教授をお迎えして以下の通り開催します。

北里大学では、昨年の大村智・北里大学特別栄誉教授がノーベル・生理学医学賞受賞を受賞していますが、それ以前、2人のイグノーベル賞受賞者がいます。2009年に「ジャイアントパンダの排泄物から採取したバクテリアを用いると、台所の生ゴミは、質量で90パーセント以上削減できることを示したことに対して」で生物学賞を故・田口文章・北里大学名誉教授が受賞した後、2014年に「床に置かれたバナナの皮を、人間が踏んだときの摩擦の大きさを計測した研究に対して」馬淵名誉教授が物理学賞を受賞しました。

馬淵先生がアメリカ・ハーバード大学で行われた「人々を笑わせ、そして考えさせてくれる研究」に対して与えられるイグノーベル賞授与式の際に、帽子を被り、バナナを手を持って行った愉快な挨拶は有名です。

先生は目下、全国を飛び回って講演などお忙しい中、栃木県支部の公開講演会をお引き受け頂きました。

皆さん、お誘い合わせてお楽しみください。

日時 平成29年7月2日(日)
14:00~16:00(開場13:30)
会場 栃木県総合文化センター 特別会議室
講師 馬 洩 清 資 (まぶち きよし)
北里大学名誉教授
演題 バナナの皮から広がる生命科学の香り



馬洩先生ご略歴

1950年 名古屋市に生まれる
1973年 東京工業大学工学部卒業
1978年 東京工業大学大学院博士課程修了
1978年 北里大学医学部助手
1980年 北里大学医学部講師
1991年 北里大学医学部助教授
1994年 北里大学医療衛生学部教授(臨床工学専攻)
1998年 北里大学大学院医療系研究科教授
2016年 北里大学名誉教授(現在)
北里大学, 首都大学東京, 東京工業大学
(非常勤講師)

馬洩先生よりの「講演について」

イグノーベル賞を受賞した後、過熱した取材の中で、バナナの皮の研究はいったい何の役に立ちますかという質問を多くいただきました。これに対して、バナナの皮の滑りにおける粘液の役割を明らかにしたことは、人工関節の設計に応用できると回答してきました。この回答を準備する中で、粘性は有機物に特有の性質であり、それは、生命体の遺伝子のみが形成できることを発見しました。つまり、滑りをよくする物質は、機械に用いる潤滑オイルも含めて、すべて生命由来であるということです。そこからさらに、衣食住という、いわゆる我々の生活の基本要素は、ほぼすべて生物が合成した有機物に依存していること、また、有機物を合成することができない現代の科学技術には限界があり、エネルギーさえあれば、というゆがんだ価値観に支配されているということについて、お話できればと思います。

世界中で最も住みたい街、第2位 アメリカ・ポートランド

滝 龍雄

初めに:

アメリカ合衆国オレゴン州ポートランドにここ5年ほど、毎年出掛けている。アメリカに留学した時のボスが現在ポートランドに住んでいるので、ご機嫌伺がてらの訪問です。

世界で最も住みたい街、第2位

皆さん知っていますか?日本で最も売れている旅行ガイドブックは何所か?答はポートランドで、近年注目されているようです。ポートランドはアメリカ人が住みたい町の全米第1位、世界でも第2位でアメリカ人も憧れの町です。更に環境に優しい都市としても全米第1位、世界的にもアイスランドのレイキャヴィークに次いで第2位と評価されています。

太平洋を挟んで日本の対岸にあるアメリカ・オレゴン州では、2011年3月の東日本震災後日本から漂流した漁船や艇(はしけ)、更には2013年の3月には神社の鳥居がポートランドから約100km西側の海岸に流れ着いた。これらの漂流物がオレゴンの人たちの善意と尽力で日本に返されたのは良くご存じの事と思う。

「バラと緑の町」と「Portland Rose Festival」

ポートランドのニックネーム「バラの町(The City of Roses, Rose City)」は昔からバラの栽培が盛んであり、第二次世界大戦の時にドイツの空爆によりイギリスの持っていた多数の貴重なバラが失われることを心配したポートランドのバラ愛好家がイギリスから数多くのバラを集め、全米最大のバラ園(国際バラ試験農園)を作ったことに由来する。毎年5月末から6月上旬にかけて開催されるポートランドバラ祭り「Portland Rose Festival」には100万人以上が全米や世界からやって来る。この国際バラ試験農園は市の中心部から西に3kmのワシントンパークにあり、すぐ傍には、日本国外で最も本物に近い日本庭園と称賛されるポートランド日本庭園もある。



(国際バラ試験庭園)

市内の中心部にあるポートランド州立大学が、その敷地(公園)を開放して週末に開催するFarmers Marketには色鮮やかで新鮮な野菜や果物以外にも、花やパン、

ケーキ、ワイン、ビール、更には何とマイタケやシイタケも売っており、ラーメン屋さんもあり、楽しめますよ。

人に優しく、知的好奇心を満たす街：ポートランド

ポートランドには日本から直通の航空路もあるが、多くはシアトル、サンフランシスコ、ロサンゼルスやカナダのバンクーバーからの乗り換え便が便利。



(街中の移動に便利な TriMet)

国際空港は下町より車で 20 分位。都心と空港は TriMet のライトレール・システム「MAX」(都市圏急行)で結ばれ、街中でもやはり TriMet の運営しているストリートカーやバスが縦横に走り非常に便利です。一日乗り放題で 5 ドルです(高齢者は半額)。

ポートランドは様々なジャンルの芸術家や芸術組織が拠点を構えていることで知られ、全米第 10 位の「芸術都市」に選定されている。ポートランド美術館には市内最大のコレクションが所蔵され、全米 25 大美術館の 1 つに数えられる。ポートランド美術館から公園を挟んで向かいにあるオレゴン歴史学会博物館はさまざまな視点からオレゴンの歴史を知ることができる。この博物館ではオレゴンの歴史を常設展示と特別展で展覧しており、この地域に先住していた人々から西部開拓時代のオレゴン・トレイル時代の早期入植者たちの生活や産業までを知ることができる。更に第二次世界大戦中の日系人の強制収容所のコーナーもあり、当時の苦勞が忍ばれる。

知的好奇心にあふれた栃木県支部の皆さまには、パール地区にあるパウエルズ・シティ・オブ・ブックス(Powell's City of Books)をお勧めします。全米最大の個人書店であり、ミシシッピ川以西で最大の書店と自称しています。1971 年開店のご書店は、書店というには凄すぎます。店内には子供から大人まで、教養書から専門書まで、3,500 のセクションに分かれ、150 万冊以上も販売し、店内でコーヒーを飲みながら、買ったばかりの本を読めるスペースもあります。

食べ物、飲み物、自然も選り取り見取り

ポートランド市内には全米最多の 28 のビール醸造所があり、「地ビール」が味わえるが、郊外には多くのワインの醸造所もあり、美味しいワインの産地でもある。更に太平洋岸北西部地域を代表するコーヒーの街でもあり、市内のコーヒー店の件数はシアトルに次いで同地域で第 2 位である。

ポートランドと自然：

ポートランドはロッキー山脈の水を集め西に流れる太平洋に注ぐコロンビア川の下流のウィラメット川が合流する場所にある。シアトルの南約 250 km、サンフランシスコには北約 1,000 km の所に位置する。



(市内から見た標高 3,429 m のフッド山)

市の人口は約 60 万人、周辺の人口を合わせると約 230 万人で、人口や市の面積は宇都宮市とほぼ同じである。ポートランドの東に 3,429 m のフッド山(Mt. Hood)があり、地元の日系人たちには「オレゴン富士」とも呼ばれる。年中スキーが可能で、日本のナショナル・チームが夏の合宿にも出掛けている。

オレゴンの知性の象徴

ポートランドには、州内最大規模のオレゴン健康科学大学(Oregon Health & Science University; OHSU)がある。市内に 3 つの病院があり、オレゴン州内の医療系学問の教育を担っている。メインキャンパスはマーカムヒルと呼ばれる高台で、ウィラメット川沿岸地区のキャンパスを「ポートランド・エアリアル・トラム」と呼ばれるロープウェイで結ぶ。ここには、日本からも多くの留学生やポスト・ドクトラル・フェローが在籍して居り、トラムの中で偶然会うこともある。



(OHSU のマーカムヒルキャンパスとトラム)

ポートランドは北海道の札幌市も含め世界中の 9 都市と姉妹都市で、札幌市の百合が原公園にはポートランド市からポートランドガーデンが寄贈されている。

最後にお得な情報の一つ。ポートランドでは買い物をして消費税に相当する税金は掛かりません。表示金額そのままの買い物ができます。(その分、住民税や固定資産税は高く設定されているそうです。)